

農産品・特産品等の高速バスのトラックルームを活用した貨客混載

協議会名

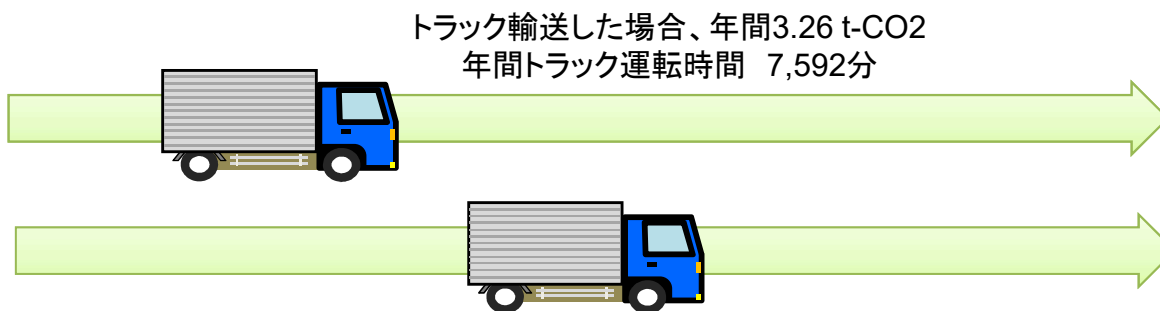
新城名古屋藤が丘線貨客混載協議会

事業内容

愛知県新城市→愛知県名古屋市へトラック輸送しているアンテナショップへの農産品・特産品等の高速バスのトラックルームを活用した貨客混載を実施する。

事業実施前

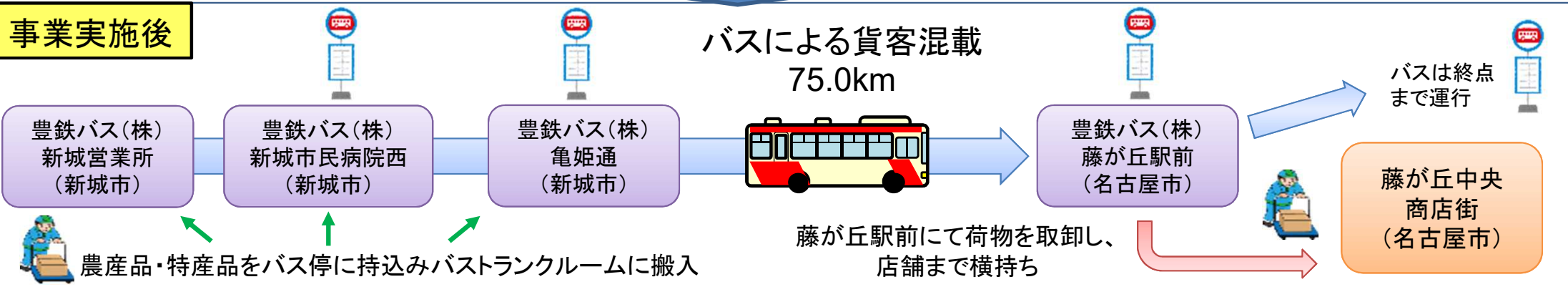
物流会社の営業所にJA&旬の広場がそれぞれ持ち込みor集荷



トラック輸送した場合、年間3.26 t-CO₂
年間トラック運転時間 7,592分

藤が丘中央
商店街
(名古屋市)

事業実施後



バスによる貨客混載
75.0km

豊鉄バス(株)
新城営業所
(新城市)

豊鉄バス(株)
新城市民病院西
(新城市)

豊鉄バス(株)
亀姫通
(新城市)

豊鉄バス(株)
藤が丘駅前
(名古屋市)

バスは終点
まで運行

藤が丘中央
商店街
(名古屋市)

藤が丘駅前にて荷物を取卸し、
店舗まで横持ち

農産品・特産品をバス停に持ち込みバストラックルームに搬入

協議会構成員

豊鉄バス(株)、藤が丘中央商店街振興組合、
豊橋鉄道(株)、愛知東農業協同組合、
新城旬のひろば、新城市

効果・特徴

- CO₂排出量 3.26t-CO₂ 削減
- トラック運転手の運転時間 7,592分 削減